

会員、連携会員、協力学術研究団体 各位

3月23日幹事会及び記者会見の御報告

日本学術会議事務局

平素より大変お世話になっております。

2026年3月23日、第398回幹事会を開催するとともに、記者会見を行いました。今回の幹事会では、日本学術会議の若手アカデミーが発出した見解「学術とスタートアップを両輪としたイノベーション創出に向けて」が報告されるとともに、学術フォーラムや公開シンポジウムの開催等について決定しました。

記者会見では、見解の作成分科会の委員長より概要説明を行いました。

幹事会資料及び記者会見で配布した資料は、日本学術会議のホームページに掲載しております。

○第398回幹事会（3月23日）資料

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kanji/siryu398.html>

○第26期幹事会記者会見資料（3月23日）

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kanji/kisyakaiken.html>

○記者会見冒頭の光石衛会長の発言

【見解「学術とスタートアップを両輪としたイノベーション創出に向けて」】

見解「学術とスタートアップを両輪としたイノベーション創出に向けて」について、説明・質疑応答を行いたいと思います。本見解を取りまとめた「若手アカデミー未来を拓く学術イノベーション分科会」の武田秀太郎委員長に御出席いただいております。

（武田委員長からの説明・質疑応答は省略）

【その他の公開シンポジウム等】

その他、今後の公開シンポジウム等の開催予定について日本学術会議のウェブサイトに掲載しておりますので御覧いただければと思います。